



取扱説明書




このたびは ワークカプセル プレビュー をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。




安全にお使いいただくために










この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が障害を負う可能性及び物的障害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

-  記号は、気をつける必要があること(注意)を表しています。
-  記号は、してはいけないこと(禁止)を表しています。
-  記号は、しなければならないこと(義務)を表しています。

 警告	
	直射日光が当たる所や窓際に置かないでください。 レンズの焦点が合い、火災の原因となることがあります。(レンズ)
	空気以外のガス・液体は絶対に使用しないでください。 重大事故の原因となることがあります。(エアブロー)

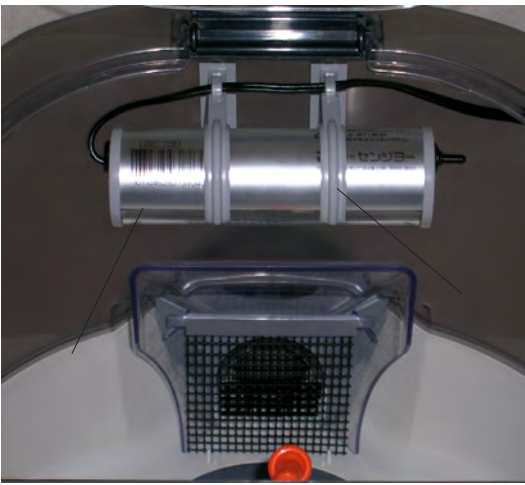
 注意	
	ぐらついた台の上や、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。
	空気圧は0.34Mpa(35Kg/cm ²)以下でご使用ください。 ケガの原因となることがあります。
	火気の近くで使用しないでください。 変形・溶解の原因となることがあります。
	照明器具は絶対分解しないでください。 感電・火傷・ケガの原因となることがあります。(照明器具)
	フロントパネルを開けた場合、本体から抜くか片手で保持してください。 フロントパネルが倒れて、指または手を挟み、ケガの原因となることがあります。
	エアーの配管及び電源コードの配線は、足などに引っ掛けないように適切に行ってください。 足等で引っ掛けて怪我の原因となることもあります。
	健康のために、次のことをお守り下さい。 長時間連続して使用される場合は、1時間毎に10分～15分休憩し、目及び手を休ませてください。 粉塵は完全に補足できません。防塵マスク・防塵メガネを使用してください。 本装置のみでは、吸塵することはできません。吸塵機に必ず接続してください。
	エアーまたはバキュームの配管は無負荷状態(圧力0)で行ってください。 ホース(チューブ)が暴れ、ケガの原因となることがあります。

照明器具の説明及び注意書きは別紙に記載されております。併せてお読みください。

各部の名称



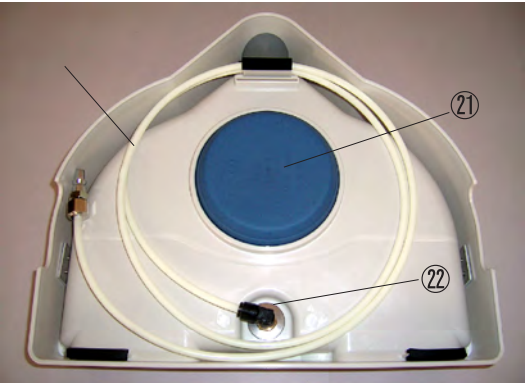
(図1)
 本体カプセル レンズ固定ナット
 本体ベース スペースドーム
 フロントパネル スイングガード
 レンズ フロントパネル用ヒンジ
 レンズフード 吸塵ホース式



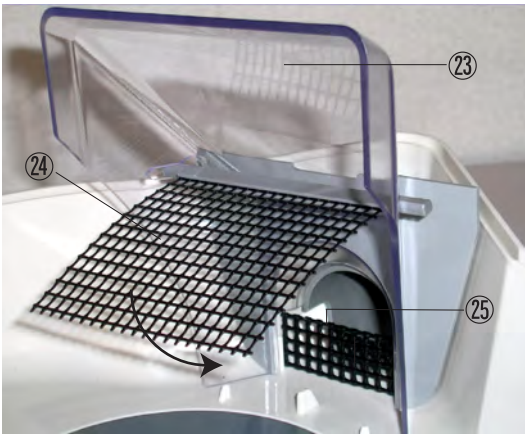
(図3)
 LED照明器具本体 ライトホルダー



(図2)
 ノズル ハンガー付バルブレバー
 L型フィッティング 金属回収トレー用蓋
 ホースコイル カプセル固定用爪
 エアバルブ



(図4)
 エアチューブ式 ②②メイルエルボ
 1金属回収トレー



(図5)
 ②③ファネル ②⑤セーフティーフィルター
 ②④フィルター

準備と使用方法

吐出エアーの配管について

本体裏側のメールエルボ(②)に付属のエアーチューブセット()を接続してください。(図4参照)
チューブを本体より外す場合・チューブ内のエアー圧を取り除いた後、接続口周囲のリングを押しながら、チューブを抜いてください。
チューブを接続する場合・チューブの先端を接続口内部の奥まで完全に挿入してください。
チューブの挿入部分が変形及び傷のある場合はチューブカッターで切除してください。
チューブのもう一方の先端には弊社製エアーガンコックの接続プラグがついております。接続相手が異なる場合はプラグを外せばOリング付1/4インチメス金具が付いておりますので、別売の配管器具を用いて配管してください。

吸塵ホースの配管について

本体後方の吸引口に吸塵ホースを差し込んでください。
吸塵ホースの先端を吸塵機または吸塵設備に接続してください。
吸塵ホースは伸縮自在です。長いホースもオプションでご用意できます。

スペースドームについて

本体横にスペースドームが既にとりつけてます。開口部よりマイクロモーターのコードを出してください。
スペースドームは着脱可能で丸爪が本体より外れる様にドームの前後を手で挟み込み、内側に押し込んで外します。
強引に押し込むと本体を損傷させる恐れがあります。ご注意ください。

吐出エアーと吸塵について

鑄造物のスプールカットやインレー研磨、コバルトクローム合金やチタンなどの研磨工程での発熱にも十分対応できるように、エアーの冷却効果を効率よく応用しました。エアーノズルと集塵口を直線で結ぶことにより、切削粉・研磨塵を飛ばしながら同時に吸塵できます。
エアーブロー部はR65の小半径まで曲げられるよう設計されていますが、曲げ過ぎると切り離されてしまいます。その場合は強く押し込んでください。再び接続することができます。また、ノズル部を短くする場合は、前述の操作を行い1~2個のホースコイル()を取り外した後、接続してください。
エアーバルブ()には、左右どちらからも操作できるハンガー付バルブレバー()が付いています。レバーを操作して、エアーの開閉及び流量調節をしてください。
エアーバルブ()は本体ベース下部のメールエルボ(②)と固定されており、無理に回しますと、エアー漏れの原因となりますのでご注意ください。
エアーを研削物のやや上方を通過させ吸塵口の方向に当てるようにします。当てる角度や風量により粉塵が逆噴射する場合がありますので、上手にお使いください。

ご注意	作業開始時は、吸塵ON エアーON の順に操作してください。 作業終了時は、エアーOFF 吸塵OFF の順に操作してください。 逆流防止のためです。エアー吐出時は、常に吸塵するようにしてください。 エンジン回転時は、ハンガー付バルブレバーにハンドピースを置かないでください。 破損・怪我の原因となります。 エアーブロー各パーツ部を曲げる時は、片方の手でバルブ部を支えてください。破損の原因となります。
-----	---

フロントパネルについて

フロントパネルは、傷が付きにくい表面特殊効果処理を施したアクリル板を採用しています。
また、ワイドな全面開口式ですから、模型の出し入れや清掃も容易です。
フロントパネルを垂直になるまで開けますと、ヒンジ部より上方に抜くことができます。
再びフロントパネルをセットする場合は、凹凸部を正確に合わせ、丁寧にセットしてください。
フロントパネルは傷が付きにくい表面特殊効果処理を施した耐摩耗性のアクリル板ですが、粉塵などが付着した状態で擦りますと表面に傷が生じることがありますのでご注意ください。
フロントパネルは交換部品として別売しております。必要の際はご用命ください。

拡大レンズとレンズフードについて

目に優しい拡大レンズを標準装備しております。レンズは細かい作業に対応できる約2倍率の大口径平凸レンズを採用しております。新たにレンズフードを装備しましたので、より見やすくなりました。
本体移動時はレンズホルダーをレンズ固定ナット()で完全に締めてください。
レンズフード()はレンズホルダーの縁にはめ込み、縁に沿って回転させてお好みの位置に合わせます。

本体カプセル(上部)と本体ベース(下部)は取り外し可能です。

ベース両サイドの爪()でカプセル()を固定しております。外す場合は、片手でカプセルを持ち、もう一方の手でどちらかの爪を外側に軽く力を加えながらベースを下げます。取り付ける場合は、ベースの溝にカプセルが入るように上から入れます。カプセルの爪を引っ掛かり部分の内側に軽く外側方向へ押し込みますと入れ易くなります。確実に収まったかご確認ください。

ご注意	爪に必要以上の力を加えないでください。破損することがあります。
お願い	安全のために移動のさいはベース手掛け部をお持ちください

ファネルとフィルターについて

吸塵効率を向上させるために、ファネルとフィルター上部にバイパス部を設けています。
ファネルの固定はマグネット式になっています。取り付け時は、奥のセーフティーフィルター(②)を先に差し込んでください。
フィルターは、水平にして、ファネルの穴に軸を通します。下方に回転させて固定します。(図5参照)
外す場合は逆運動をさせてください。
フィルター、セーフティーフィルターはこまめに清掃してください。

金属回収トレイと(鉄製)蓋について

(鉄製)蓋を取れば、金属回収トレイがあります。不要な場合は(鉄製)蓋をし、ポジションマークとして、ご利用ください。(鉄製)蓋の表面に傷を付けた場合は錆びないように処理してください。

照明器具の取付方法

本体カプセル後方のライトホルダー()に照明器具本体を取り付けてください。
照明器具本体は左右どちらでも取付可能ですが、スイッチ部を右側にセットする場合は、ホルダー部コードフックにコードを通してください。(図3参照)
別紙のLED照明器具取扱説明書参照

ご注意	無理にライトホルダー部に力を加えますと、折れや変形の原因となります。
-----	------------------------------------

その他の注意事項

本体の移動時には、必ず本体ベース部の手掛け部に両手を入れて持ち上げてください。
スイングガードに無理な荷重を掛けしないでください。
フロントパネルを必要以上の力で後方に押さないでください。
本体ベース・本体カプセル・スイングガード共、落下および必要以上の荷重を加えますと、破損または白化現象を起こすおそれがあります。
マイクロモーターを回転した状態で手から離さないでください。
マイクロモーターの説明書をよくお読みのうえ正しく使用してください。
「ワークカプセル・プレビュー」のみでの吸塵は行えません。
吸塵機または吸塵設備に接続の上、それらの説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。

お手入れ上のご注意

本体ベース・本体カプセル・スイングガードのお手入れは、半乾きの柔らかい布で拭いてください。
シンナー等の有機溶剤は決して使用しないでください。
フロントパネル・拡大レンズのお手入れは、市販のレンズクリーナーまたはガラスクリーナーをご使用ください。

仕様

本体サイズ 幅 370 mm 奥行 307 mm 高さ 275(レンズフード含めて 310)mm

重量 約 1.7 Kg

材質

本体カプセル・本体ベース・スイングガード	耐衝撃性スチレン系樹脂
エアノズル	アセタール樹脂
フロントパネル	表面特殊硬化処理済アクリル樹脂
拡大レンズ	ガラス
レンズホルダー	ポリエチレン樹脂
レンズカバー・ファネル・スペースドーム	塩ビ
吸塵ホース	特殊オレフィン他
エアチューブ	ポリウレタン他

製品改良のため、仕様は予告なしに変更する場合がありますので、予めご了承ください。

 株式会社 センジョー

大阪市旭区大宮 5丁目 6番 12号 〒535-0002
TEL.06-6953-2341 FAX.06-6954-0080

<http://senjo.co.jp>